

北千住～綾瀬間の特例について

地下鉄千代田線と相互乗り入れを行っている JR 常磐緩行線は、北千住・綾瀬間において運賃計算面では、不便を用いられているのが特徴的である。これは 1971 年 4 月 20 日に千代田線の当該区間が開業した際、常磐線における複々線化が完成したことで快速線と緩行線とが分離されたものの、当時に営団が綾瀬にある車両基地の確保と国鉄の建設費抑制の話し合いが一致した為はこの区間を国鉄から営団地下鉄へ移管され、本来の快速線が綾瀬駅を通過してしまったことから運賃計算や運行上などの問題の発端となっている。

ここでは以下の表において **JR 運賃の適用**もしくは**地下鉄運賃の適用**をまとめる。

JR 運賃と地下鉄運賃の適用

発着駅	綾瀬	北綾瀬	亀有以遠
北千住 (東武連絡も含む)	地下鉄運賃	地下鉄運賃	JR運賃
南千住 (地下鉄) または町屋以遠	地下鉄運賃	地下鉄運賃	北千住を境に 両者合算
南千住 (JR) 以遠	JR運賃	綾瀬を境に 両者合算	JR運賃

つまり、北千住まで地下鉄か JR に乗車したかによって当該区間は地下鉄運賃を適用するか、もしくは JR 運賃を適用するかが分かれてくることになる。

次の項で具体的な例を解説する。

(地下鉄運賃適用例)

(1)上野駅から地下鉄日比谷線に乗車し、北千住駅で千代田線へ乗り継いで綾瀬駅へ向かう場合。

地下鉄上野-----北千住-----綾瀬

(全区間、地下鉄運賃を適用。)

(2)東武線西新井駅から乗車し、北千住駅で千代田線へ乗り継いで綾瀬駅へ向かう場合。

西新井-----北千住-----綾瀬

(北千住を境に、両者を合算。この場合は北千住～綾瀬間は、地下鉄運賃を適用。)

(JR 運賃適用例)

(3)上野駅から JR 常磐線に乗車し、北千住駅で千代田線へ乗り継いで綾瀬駅へ向かう場合。

JR 上野-----北千住-----綾瀬

(全区間、JR 運賃を適用。)

(4)千代田線西日暮里駅から直通で常磐線松戸駅へ向かう場合。

地下鉄西日暮里----- (直通) -----JR 松戸

(北千住を境に、両者を合算。)

(5)上野駅から JR 常磐線に乗車し、北千住・綾瀬で千代田線に乗り換えて北綾瀬駅へ向かう場合。

JR 上野-----北千住-----綾瀬-----北綾瀬

(綾瀬を境に、両者を合算。この場合は北千住～綾瀬間は、JR 運賃を適用)